

NPO法人 俳句甲子園実行委員会 (E-mail:info@haikukoushien.com)
 〒790-0814 愛媛県松山市味酒町1丁目10-2
 TEL:089-943-1512(平日13:00~17:00) FAX:089-948-4819
 松山市役所 文化・ことば課 (E-mail:bunkakotoba@city.matsuyama.ehime.jp)
 〒790-8571 愛媛県松山市二番町四丁目7番地2
 TEL:089-948-6524(平日8:30~17:15) FAX:089-934-1287

昨年の記念大会を終え、新たなスタートを切った第21回俳句甲子園全国大会は、山口県立徳山高校が悲願の初優勝。今年も俳句甲子園の歴史に新たな1ページが刻まれました。

第21回俳句甲子園優勝校決定!!

山口県立徳山高校 初優勝

6月の地方大会から熱い戦いが繰り広げられた第21回俳句甲子園は8月の全国大会で山口県立徳山高校が優勝し、幕を閉じました。

岸本尚毅審査員長総評

俳句の持つ潜在的な可能性を、詠みを通じて引き出す面白さがだんだんと広まってきたように思います。

俳句の詠みはある程度禁欲的でないといけないと思います。つまり、俳句に書いてないことをいくら言ってもしょうがない。ただ一方で、潜在的な可能性をどこまで引き出すかという面もあって、そのさじ加減がすごく難しいと思います。

俳句は十七音ですごく短い文芸です。ですから、小説などの長いものと違って、その詠みの難しさと詠みの面白さというものが、ある意味では俳句の歴史的な宿命だと思っています。我々がその宿命を負って、また来年に向かって勉強するわけです。作る技術ももちろん大切ですが、詠みの技術、どうやって詠むか、或いはどこまで詠まないかということも含めて検討していただけたらいいと思います。

最優秀賞(文部科学大臣賞)

滴りや方舟に似てあなたの手

興南高等学校(沖縄県) 桃原 康平

最優秀句選考理由

鶴田智哉審査員長

とても静かな句だと思いましたが、元気はつらつというものでもないんですけれど、かといって沈み込んでもない。何か静かな期待だけがあるというような句。

平成がそろそろ終わりますが、次はどんな時代が来るのだろうか、どんな未来が来るのだろうか、そんなことまで思いながらこの句を選びました。



只今公式作品集製作中です。
ご期待ください!